

市民参加型まちづくり1%システム（平成29年度3次募集）審査結果

番号	新規 継続	団体名	事業名	事業内容	補助金申請額 (円)	採点結果 (不採択…合計60点未満、 または各審査項目3点未満)		採択の可否 採択…○ 不採択…×	採択金額 (円)	採択項目・委員からの主な意見
						合計得点 (平均)	3点未満の 審査項目			
1	継続	豊田小学校父母と教師の会	豊田小学校通学路排雪事業	行政の委託業者による除排雪が追いつかないという状況の中、平成25年3月には雪ですり鉢状になった通学路で児童が怪我をする交通事故が発生した。事故の再発を防ぐため、業者による除排雪が実施されるまでの期間、PTAを主体にして地域内にある除雪機を利用し、危険箇所の排雪をピンポイントで行い、通学路の安全を確保する。	83,000	84.3	-	○	83,000	消耗品費及び原材料費(オーガージャーパールト、フロアージャーパールト、コピー用紙、プリンタインク、乾電池、砂利)、食糧費(作業時飲み物)、燃料費(除雪機燃料)、通信運搬費(郵便料)、除雪機賠償保険料、使用料及び賃借料(除雪ローダー、除雪機)
2	新規	HANDS 企画室	お弁当の日	「お弁当」を通じて子どもたちに食への関心や楽しさを伝える「お弁当の日」を開催する。食生活への関心を高めてもらうための講演や、パネル展示を行うほか、ワークショップでは、おかずの詰め方などを指導してもらいながら、実際に各自でお弁当を作ることで、弘前の食の恵みを再確認してもらう。	126,000	59.3	-	×	126,000	(審査委員会での主な意見) 団体のこれまでの経験を活かして、次のステップに進むために、可能な範囲で事業を実施したいという一生涯懸命な想いは理解しますが、事業内容を明確にし、実施方法について再度検討していただきたい。
3	新規	特定非営利活動法人 もったいないつがるの会	ゼロ・ウェイストの町を学ぶ講演会	弘前市は、1人あたりのごみ排出量が多く、リサイクル率も低いことから、市民にエコやリサイクルへの関心を高めてもらうための講演会を開催する。講演会では、「ゼロ・ウェイスト運動」プロモーターを講師に招き、先進地のエコやリサイクルへの取り組みについて話を伺い、参加者には、生ごみリサイクルを実践してもらうため、牛乳パックコンポストの母材を提供し、生ごみ減量に取り組んでもらう。	291,000	61.1	-	○	291,000	講師等謝礼(講演会講師)、交通費(講演会講師)、消耗品費及び原材料費(封筒、コピー用紙、牛乳パックコンポスト母材)、印刷製本費(チラシ、ポスター、案内状)、使用料及び賃借料(会場、マイク・プロジェクター等講演会会場備品)、その他経費(ボランティア補助、資料作成費)
4	新規	自由ヶ丘町会 自主防災会	防災・減災・地域づくり事業「第1回 自由ヶ丘町会 自主防災会 避難訓練事業」	これまで町民を対象とした「避難訓練」や「炊き出し訓練」などを一度も実施したことがないことから、自主防災会を中心とした町会住民で、避難方法・避難誘導・避難者への対応や炊き出しの仕方などを訓練を行う。災害弱者や孤立者を可能な限り、町会内で生じさせないため、要支援者の名簿を作成するなど、災害対応に努める。	488,000	74.6	-	○	488,000	講師等謝礼(消防団員、看護師、実技指導者)、消耗品費及び原材料費(軍手、ベニヤ板、ブルーシート、炊き出し用資材、コピー用紙、プリンタインク、封筒等)、燃料費(発電機用ガソリン)、印刷製本費(資料等)、保険料(避難訓練)、使用料及び賃借料(炊き出し用ガスボンベ)、その他経費(交通誘導、物置)
5	継続	特定非営利活動法人 スポネット弘前	第4回弘前城リレーマラソン冬の陣	積雪や寒さの影響による冬の運動不足解消のため、誰もが楽しみながら気軽に参加できるランニングイベントを開催する。短いコースや、ファンランの部の設定などでハードルを下げ、参加を促すとともに、出店の工夫など、応援者や観客にも楽しんでもらえるようなお祭り感覚のイベントを目指す。	500,000	83.6	-	○	500,000	消耗品費及び原材料費(プリンターインク、コピー用紙、ラミネート、タスキ、ビニールシート、宛名ラベル等)、燃料費(レンタカー用・発電機用ガソリン)、印刷製本費(賞状、記録証、チラシ、ポスター等)、通信運搬費(募集チラシ郵送、決定通知、記録証郵送)、イベント保険、使用料及び賃借料(会場、レンタカー、無線機、発電機)、その他経費(会場設営等アルバイト、駐車場整備、表示看板等)
6	新規	弘前韓国語勉強会	「簡単な韓国語で紹介する弘前の観光と接遇」講座と、韓国文化に触れる事業	10月からの青森空港ソウル便の増便や、韓国からの観光客の増加を受けて、祭り時期などに簡単な案内が出来るようにするため、優しい韓国語と接遇を勉強する講座を開設する。また、キムチ作りやテコンドーなど語学以外の体験を通じて、韓国文化への理解を深める。	153,000	68.2	-	○	153,000	講師等謝礼(講座講師、発音指導者)、交通費(講師、講座補助員)、消耗品及び原材料費(コピー用紙、プリンタインク、クリアファイル、キムチ作り講習会材料費)、食糧費(講師用飲み物)、印刷製本費(資料等)、通信運搬費(講師連絡用、開催案内郵送)、レクリエーション保険、使用料及び賃借料(会場費)
7	新規	北地区コミュニティ会議	北地区コミュニティ会議 20年の歩み(辿った足跡から未来を探る)	青少年の健全育成や地域住民の生涯学習、課題解決等を目的に活動してきた20年間の振り返りと検証をし、今後も地域に根差した活動を継続・発展させていくために冊子を作成し、各町会の毎戸に要約版を配布する。活動を総括し、その情報を共有することで、住民が地域活動に理解を深めることや、地域活動への参加につなげる。	234,000	76.0	-	○	234,000	消耗品費及び原材料費(紙袋、封筒、コピー用紙等)、印刷製本費(冊子、冊子要約版、資料、写真等)、通信運搬費(連絡用切手、はがき)
8	新規	昴町会	20年後の昴を考えるワークショップ事業	設立20年という節目に際し、これまでの20年を振り返り、そしてこれからの20年を考えるワークショップを開催する。ワークショップの内容や、地域住民の考えを冊子にまとめ、町会全戸だけでなく相馬地区や市内各所へ配布することで、町会の機能を再構築するとともに、昴町会の活動の意義を周知していくことを目指す。	216,000	66.0	-	○	216,000	講師等謝礼(ワークショップ講師、報告書編集協力者)、消耗品費及び原材料費(ワークショップ用模造紙、付せん紙等)、印刷製本費(チラシ、報告書)、通信運搬費(郵送料)
9	新規	Aプロジェクト	WAのりんご～もったりんごを身近に～	りんごそのものだけでなく、りんごの加工品・木や枝などを使った工芸品といった弘前のりんご産業の魅力をより市民に知ってもらうことで、りんご産業がもっと発展していくきっかけをつくるため、親子や三世代で楽しみながら学ぶことができるワークショップや講座を開催する。りんごを使った料理教室やりんごの木を利用したスプーンづくりなどによって、生活にりんごを取り入れ、身近に感じてもらうことを目指す。	253,000	78.1	-	○	253,000	講師等謝礼(ワークショップ講師、講演会講師等)、交通費(講演会講師)、消耗品費及び原材料費(コピー用紙、プリンタインク、封筒、ワークショップ材料費、料理教室材料費等)、印刷製本費(チラシ、ポスター、ワークショップ時使用シール)、通信運搬費(切手)、レクリエーション保険、使用料及び賃借料(会場、会場備品等)
10	新規	歴史と伝説の里「鬼沢の会」	鬼沢地域「歴史と伝説の里づくり事業」	鬼沢地域に伝わる「鬼伝説」や、義民・藤田民次郎の生涯を紹介し、関連史跡を散策したり、農業体験や郷土料理を試食したりするツアーを開催し、地域外に鬼沢の魅力を発信することで、地域の活力を生み出す。また、藤田民次郎についてのスライド上映の語り手を育成する研修会を開催し、地域の歴史や地域資源を後世に伝える人材を育成する。	258,000	80.1	-	○	258,000	講師等謝礼(ツアー農業体験指導講師、スライド弁士研修会講師等)、消耗品費及び原材料費(コピー用紙、封筒、ゴム手袋、ツアー農業体験資材)、食糧費(作業時飲み物)、印刷製本費(資料、ツアー用しおり、研修会資料等)、通信運搬費(連絡用)、イベント保険、使用料及び賃借料(会場、ツアー用ジャンボタクシー)、その他経費(ツアー準備時等の協力者賃金)
11	新規	ドドド実行委員会	雪でドドド～五感で楽しむ祭りだじゃ～	雪や寒さなどのために、冬を楽しむ機会や感覚が少ない傾向があることから、弘前で学び、育った若者が中心となり、地域コミュニティを巻き込んだ「冬」を盛り上げるイベントを開催する。五感をフルに使った「食べる」「作る」「遊ぶ」活動を通して、冬ならではの魅力に気づいてもらうだけでなく、弘前で活動する作家や伝統文化、人とふれあう機会を作り、地域への愛着を形成する場を創出する。	227,000	68.7	-	○	227,000	消耗品費及び原材料費(コピー用紙、カラーコーン、パネル、結束バンド、ブルーシート、ゴミ袋等)、食糧費(作業時飲み物)、燃料費(発電機・レンタカー用ガソリン、暖房用灯油)、印刷製本費(チラシ、ポスター、パンフレット、資料等)、イベント傷害保険、使用料及び賃借料(会場、レンタカー、発電機)、その他経費(賞品)

市民参加型まちづくり1%システム（平成29年度3次募集）審査結果

番号	新規 継続	団体名	事業名	事業内容	補助金申請額 (円)	採点結果 (不採択…合計60点未満、 または各審査項目3点未満)		採択の可否 採択…○ 不採択…×	採択金額 (円)	採択項目・委員からの主な意見
						合計得点 (平均)	3点未満の 審査項目			
12	継続	ういっちたいむ!!実行委員会	ういっちたいむ!!4	地域おこしや観光コンテンツにポップカルチャーが利用されている中、興味がない、知らないと避けてしまう人に対して、少しでも触れる場を作るためのイベントを開催する。「音楽・郷土芸能とポップカルチャー」をテーマに、津軽笛や津軽三味線、パイオルガンを使ってゲーム音楽に特化したライブコンサートを実施し、ポップカルチャーや郷土芸能への理解を深める。	500,000	78.3	—	○	500,000	講師等謝礼（ライブ出演者）、交通費（出演者）、印刷製本費（ポスター、チラシ）、使用料及び賃借料（会場、音響機材）、その他経費（ポスターデザイン委託、楽曲使用料）
13	新規	NPO ひろさきサポートセンター	出逢い支援事業	結婚を希望するものの、結婚活動に参加したことがない人が、気軽に参加できるような出逢いと交流の場を提供する。参加者の親睦を深めるための企画を行うなど、参加者同士が打ち解けるような工夫をし、イベントに参加することに対する抵抗感を減らすことで、パートナー探しを活性化させる一助とする。	197,000	50.9	—	×	197,000	（審査委員会での主な意見） 出逢いを求める人のために何らかのきっかけを作ろうという思いは理解しますが、信頼性が大事になる事業であるため、トラブルが起こらないようなルールを作成するなど、リスクを回避できるように実施方法を再検討していただきたい。
14	新規	5-Between	全員集合！防災運動会	地域コミュニティ活性化のため、楽しみながら地域のために学ぶことのできる防災運動会を開催する。災害時に必要なバケツを活用した消火や担架作り、人命救助などを競技とすることで、自主防災や自助、共助の必要性を感じていただき、日頃から防災意識を高めていただくきっかけとする。	146,000	69.3	—	○	146,000	講師等謝礼（講演会講師）、消耗品費（コピー用紙、画用紙、バケツ、タオルケット、竿）、印刷製本費（マニュアル、チラシ、アンケート等）、イベント保険、その他経費（賞品）
15	新規	特定非営利活動法人 津軽広域救急支援機構	男の介護教室	近年、男性が介護する側になった時に様々な問題に直面し、時には生活が大変になっているという状況を受けて、男性を対象とした介護教室を開催する。先進地他、市内各関係機関等に講師を依頼し、実習や体験を行うことで、男性が安心して介護できるよう、地域での在宅介護のモデル形成を図る。	500,000	83.1	—	○	500,000	講師等謝礼（講習会講師、講習会実技指導者）、交通費（講習会講師）、消耗品費及び原材料費（講習会用資材、救急セット、講習会テキスト作成材料費等）、印刷製本費（チラシ）、通信運搬費（案内状郵送、連絡用等）、イベント保険料、使用料及び賃借料（会場、会場備品等）
合計				15事業（新規12事業 継続3事業）	4,172,000			採択：13事業 不採択：2事業	4,172,000	

平成29年度弘前市市民参加型まちづくり1%システム 審査結果一覧（1次採択事業・変更承認申請）

番号	新規 継続	団体名	事業名	事業内容	補助金申請額 (円)	採点結果 (不採択…合計60点未満、 または各審査項目3点未満)		変更承認の 可否 承認…○ 不承認…×	採択金額 (円)	備考
						合計得点 (平均)	3点未満の 審査項目			
1	変更	弘前芸術鑑賞会	リーディングライブ「朧の城物語」	【事業内容】 津軽為信の津軽統一をテーマにしたドラマリーディングというスタイルの芸術鑑賞の機会を、広く市民に提供する。弘前市の成り立ちとなった「弘前城」を切り口に、「津軽の統一」「弘前城の築城」「弘前藩の歴史」「城下町の完成」といったものを、わかりやすく伝えることで、市民の弘前市の歴史に対する理解と郷土愛が深まることを目指す。 【変更内容】 学習発表会等での二次使用を容易にすることや、津軽の歴史に関心のある人を増やすために、公演の台本と、公演を記録したDVDを販売することとした。	-	-	-	承認	-	

審査項目

公益性	① 事業の効果が特定の者に限定されない
	② 社会公共的なまちづくりや地域づくりのためのものになっている
必要性	③ 地域社会における課題を的確にとらえ対応している
	④ 地域の状況や市民ニーズに即した対応をしている
実現性	⑤ 事業の計画が具体的で、実施手段や体制などが合理的である
	⑥ 提案されている事業が実現可能なものとなっている
将来性	⑦ 事業効果が一過性ではなく、継続性（継続事業については発展性）が期待できる
	⑧ 将来的に広く波及効果が期待できる
費用の 妥当性	⑨ 予算が具体的で、事業の内容・規模に合った予算になっている
	⑩ 市民の貴重な税金を使うことによる効果が認められる